

【小学生低学年保護者対象】

量の見込み等調査

【調査ご協力をお願い】

日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

このアンケートは、四日市市がこれから取り組んでいく事業を計画するために実施します。

市民の皆様の生活実態や子育てに関する事業の利用状況、利用見込み、希望などをおたずねし、計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

なお、この調査は、市内にお住まいの小学1～3年生のお子さんがいらっしゃる保護者の方にご協力をお願いしております。

ご回答いただいた内容は、上記の目的にのみ利用させていただくものですが、その集計結果につきましては、市ホームページに掲載する予定ですので、ぜひご覧ください。なお、回答者個人が特定されることは一切ありません。

お忙しい中、大変ご負担をおかけいたしますが、今後の本市における子育て支援の重要な資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◆◆◆ ご記入に当たってのお願い ◆◆◆

- 1 調査のお願いチラシ「インターネット回答のご案内」にあるQRコードを読み取っていただき、ご回答をお願いいたします。
- 2 回答にかかる所要時間は、5分から10分程度です。
- 3 アンケートには、**保護者の方**がお答えください。
- 4 特に断りのある場合以外は、**小学1年生から3年生のお子さん**についてお答えください。
- 5 回答を途中保存することはできません。
- 6 回答は、同一のデジタル機器（スマートフォンやパソコン）から1回のみとなります。1～3年生にきょうだいや双子がいる場合など、複数人のアンケートを回答していただく場合は、それぞれ異なる機器をご利用ください。
- 7 月 日()までに 回答をお願いします。

このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

四日市市こども未来部こども未来課 電話 059-354-8038

お子さんとご家族の状況について

問1 お住まいの地域の小学校区は、どちらですか。
(1つに○。わからない場合は 内に町名・丁目をお書きください。)

- | | | | |
|--------|---------|---------|-----------|
| 1. 中央 | 11. 泊山 | 21. 桜 | 31. 大矢知興譲 |
| 2. 中部西 | 12. 四郷 | 22. 桜台 | 32. 河原田 |
| 3. 浜田 | 13. 笹川 | 23. 三重 | 33. 水沢 |
| 4. 富洲原 | 14. 高花平 | 24. 三重西 | 34. 保々 |
| 5. 富田 | 15. 内部 | 25. 大谷台 | 35. 海蔵 |
| 6. 羽津 | 16. 内部東 | 26. 三重北 | 36. 橋北 |
| 7. 羽津北 | 17. 塩浜 | 27. 県 | 37. 楠 |
| 8. 常磐 | 18. 小山田 | 28. 八郷 | |
| 9. 常磐西 | 19. 川島 | 29. 八郷西 | |
| 10. 日永 | 20. 神前 | 30. 下野 | |

小学校区がわからない場合



町
丁目

(記入例：諏訪町、堀木一丁目など)

問2 お子さんの現在の学年をご記入ください。(1つに○)

1. 1年生

2. 2年生

3. 3年生

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。
(内に数字でご記入ください。)

きょうだい数：人 一番下のお子さんの生年月月：20年月生まれ

問4 このアンケートにご回答いただいている方の、お子さんからみた関係をお答えください。(1つに○)

1. 母親

2. 父親

3. その他 ()

問5 このアンケートにご回答いただいている方に、配偶者はいらっしゃいますか。
(どちらかに○)

※このアンケートでは、法的に婚姻関係ではなくても同居しているパートナーがいる場合は配偶者に含めます。また、別居している配偶者は配偶者には含めません。ただし、単身赴任の場合は配偶者に含めます。

1. いる	2. いない
-------	--------

問6 子育てを主に行っている方は、お子さんからみて、どなたですか。(1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖母	5. 主に祖父	6. その他 ()

問7 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

お子さんの学童保育等の利用について

問 10 お子さんが小学校入学後の放課後（平日の授業終了後）に、利用している預かりサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用している週あたりの日数もお答えください。

利用している預かりサービス	利用している日数
1. 学童保育所 ⇒ 問11へ	1. 問13で回答
2. ファミリー・サポート・センター	2. 週（ ）日くらい
3. 放課後等デイサービス	3. 週（ ）日くらい
4. 民間の預かり保育	4. 週（ ）日くらい
5. その他 ※具体的に（ ）	5. 週（ ）日くらい
6. 利用していない	

★学童保育所：就労等により、保護者が留守になる家庭の児童を対象に保育を行う施設です。放課後や土曜日、夏休みなどに、適切な遊びと生活の場を与え、児童の健全育成を図っています。

★ファミリー・サポート・センター：子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と、子育ての援助を行いたい人（援助会員）を会員として組織化し、相互援助活動を行うことで、保護者の仕事と子育ての両立を支援するものです。

★放課後等デイサービス：障がいのある子どもや発達に特性のある子どものための、放課後や夏休みなどの長期休暇に利用できる福祉サービスです。

問 11 問 10 で「1. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

学童保育所を利用している理由についてお答えください。

（もっとも近いもの1つに○）

- | |
|------------------------|
| 1. 保護者が現在就労・就学している |
| 2. 保護者が、就労予定がある／求職中である |
| 3. 保護者が家族・親族などを介護している |
| 4. 保護者が病気や障がいを持っている |
| 5. その他（ ） |

問 12 問 10 で「1. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

学童保育所を何年生まで利用したいと思いますか。（1つに○）

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

問 13 問 10で「1. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

各学年でどのような形態で利用したいですか。「定期利用」か「長期休暇のみ利用」かのどちらかに○をつけ、定期利用を選んだ場合は、利用したい週あたりの日数もお答えください。

※定期利用：普段の学校授業日・土曜日および長期休暇に利用

※長期休暇（夏休みなど）のみ利用

学年	○	利用形態・頻度
1年生		定期利用 週()日くらい
		長期休暇のみ利用
2年生		定期利用 週()日くらい
		長期休暇のみ利用
3年生		定期利用 週()日くらい
		長期休暇のみ利用

学年	○	利用形態・頻度
4年生		定期利用 週()日くらい
		長期休暇のみ利用
5年生		定期利用 週()日くらい
		長期休暇のみ利用
6年生		定期利用 週()日くらい
		長期休暇のみ利用

問 14 問 10で「1. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

現在通っている学童保育所に対して要望はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 利用時間を延長してほしい	2. 日曜日・祝日も開所してほしい
3. 施設・設備を改善してほしい	4. 保育内容を工夫してほしい
5. その他()	6. 現在のままでよい

問 15 問 10で「1. 学童保育所」に○をつけていない方にうかがいます。

学童保育所を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 保護者が面倒を見られるため、必要ない	2. 親族(保護者を除く)が面倒を見られるため、必要ない
3. 習い事に通っているため、必要ない	4. 留守番や友人と遊ぶため、必要ない
5. 利用したいが、利用料が高い	6. 利用したいが、利用時間など条件が合わない
7. 利用したいが、特別な支援を必要とするため、利用できない	8. 利用したいが、定員に空きがなかった
9. 子どもが利用しなかった	10. 学童保育を知らなかった
11. その他()	

問 16 今後、学童保育所を利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 現在利用しており、引き続き利用したい
2. 現在は利用していないが、今後は利用したい ⇒週に()日くらい
3. 過去に利用していたが、今後の利用は考えていない ⇒小学()年生まで利用していた
4. 今後も利用したいとは思わない

お子さんの病気の際の対応について

問 17 この1年間に、お子さんが病気やけが、学級閉鎖などで学校に通えなかったことはありましたか。
(1つに○)

1. あった ⇒ 問 18 へ

2. なかった ⇒ 問 21 へ

問 18 問 17 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが病気やけがで、いつも利用している学校に通えなかった日の、この1年間に行った対処方法は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

また、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1. 父親が仕事を休んだ

[年間 日]

2. 母親が仕事を休んだ

[年間 日]

3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった

[年間 日]

4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

[年間 日]

5. 病児・病後児保育を利用した

[年間 日]

6. ファミリー・サポート・センターを利用した

[年間 日]

7. ベビーシッターを利用した

[年間 日]

8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

[年間 日]

9. その他 ()

[年間 日]

⇒ 問 19 へ

⇒ 問 21 へ

問 19 問 18 で「1. 父親が仕事を休んだ」、「2. 母親が仕事を休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(どちらかに○) 1年間のおおよその日数についても 内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前に指定病院での受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった ⇨ 年間 日

⇒ 問 21 へ

2. 利用したいとは思わなかった ⇒ 問 20 へ

問 20 問 19 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 利用したい事業が地域にない
3. 質に不安がある
4. 利便性（利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用方法（手続き、利用料等）がわからない
7. 制度を知らない
8. 親が仕事を休んで対応する
9. その他（）

ファミリー・サポート・センターの利用について

ファミリー・サポート・センターは、子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と、子育ての援助を行いたい人（援助会員）を会員として組織化し、相互援助活動を行うことで、保護者の仕事と子育ての両立を支援するものです。

■利用料金

【通常の場合】

7:00～19:00 は 800 円/時（それ以外の時間は 900 円/時）

【緊急時及び病児・病後児の場合】

7:00～19:00 は 1,100 円/時（それ以外の時間、日曜、祝日、休日は全日 1,300 円/時）

【宿泊の場合】

22:00～翌 6:00（連続 8 時間）は 5,500 円/日

※交通費は実費になります。

問 21 これまで、ファミリー・サポート・センターを利用したことはありますか。
(1つに○)

- | | |
|-----------------------------|------------|
| 1. 現在利用している | } ⇒ 問 22 へ |
| 2. 現在は利用していないが、以前利用してたことがある | |
| 3. 制度は知っていたが、利用したことはない | } ⇒ 問 23 へ |
| 4. 利用したことはなく、制度も知らなかった | |

問 22 問 21 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
特にどのような場合に利用していますか（していましたか）。
(あてはまるものすべてに○)

1. 保育園・幼稚園・認定こども園への送迎
2. 保育園・幼稚園・認定こども園からの帰宅後の預かり
3. 学童保育所への送迎
4. 学童保育所からの帰宅後の預かり
5. (障がい児等) 小学校への送迎
6. 子どもの習い事への送迎
7. 保護者が買い物等で外出する場合の預かり
8. 保護者が不定期の就労をする場合の預かり
9. 保護者が妊娠中、出産前後の時の他の子どもの預かり
10. 冠婚葬祭やその他の不定期の保護者の用事の場合の預かり
11. その他 ()

問 23 今後、ファミリー・サポート・センターを利用したいと思いませんか。(1つに○)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 利用したい | } ⇒ 問 24～25 へ |
| 2. できれば利用したい | |
| 3. あまり利用しようと思わない | } ⇒ 問 26 へ |
| 4. 利用したいと思わない | |
| 5. 分からない | |

問 24 問 23 で「1」「2」に○をつけた方にうかがいます。

今後どのような場合にファミリー・サポート・センターを利用したいですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 学童保育所への送迎
2. 学童保育所からの帰宅後の預かり
3. (障がい児等) 小学校への送迎
4. 子どもの習い事への送迎
5. 冠婚葬祭やその他の不定期の保護者の用事の場合の預かり
6. その他 ()

問 25 問 23 で「1」「2」に○をつけた方にうかがいます。どれくらいの頻度で利用したいですか。(1つに○)

1. ほぼ毎日(週に6~7回)
2. 週に5回
3. 週に3~4回
4. 週に1~2回
5. 月に1~2回
6. 年に数回

問 26 問 23 で「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。

利用しない、または利用しようと思わない一番の理由は何ですか。(1つに○)

1. 必要としないから
2. ファミリー・サポート・センターのことがよく分からないから
3. 手続きの仕方が面倒だから
4. 利用料金が負担になるから
5. ファミリー・サポート・センターに不安や不満があるから
6. その他 ()

子育て全般についてうかがいます

問 27 安心して子どもを産み育てるうえで、今後、市に期待する施策は何ですか。
(○は5つまで)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 一時保育の充実 | 12. 子どもの発達に関する相談や支援 |
| 2. 延長保育の充実 | 13. 子育てに関する情報提供の充実 |
| 3. 休日保育の充実 | 14. 仕事と家庭との両立の推進 |
| 4. 子育て支援センターの充実 | 15. 子育てにかかる経済的援助 |
| 5. 病児・病後児保育室の充実 | 16. ひとり親家庭等の自立支援の推進 |
| 6. 学童保育所の充実 | 17. 父親の子育て参画の促進 |
| 7. 児童館の充実 | 18. 地域における子育て支援サービスの充実 |
| 8. 妊娠から乳幼児期の健診や相談 | 19. 子育て支援のネットワークづくり |
| 9. 子育て中の悩みや児童虐待などの
相談窓口の充実 | 20. 地域における子どもの見守り |
| 10. 産後ケアの充実 | 21. その他
() |
| 11. 産前産後の育児や家事の支援 | |

問 28 子育てに関する情報をどのように入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 市役所の窓口 | 10. 子育てサークル |
| 2. 保育園・幼稚園・認定こども園など | 11. 近隣の人、知人 |
| 3. 子育て支援センター | 12. 民生委員・児童委員 |
| 4. よっかいち子育てガイドブック | 13. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 5. 子育て支援アプリ「よかプリコ」 | 14. インターネット、SNSなど |
| 6. 市の広報紙 | 15. 雑誌、育児書 |
| 7. 市のホームページ | 16. その他 () |
| 8. 親族(親、兄弟・姉妹など) | 17. どこで入手すればよいかわからない |
| 9. 友人 | |

問 29 四日市市において、次の(1)～(8)のような点について、どのようにお感じになりますか。それぞれについて、どのように感じているかを1～5の5段階でお答えください。(〇はひとつずつ)

	5 そう思う	4 まあそう思う	3 どちらとも いえない	2 あまりそう 思わない	1 そう思わない
(1)就学前の教育・保育（幼稚園、保育園、認定こども園）の内容が充実している	5	4	3	2	1
(2)子育て家庭に対する多様なサービスが充実し、安心して子育てができる	5	4	3	2	1
(3)子どもたちが地域で見守られながら、心豊かにたくましく育っている	5	4	3	2	1
(4)支えが必要な子どもやその家庭への支援が整っている	5	4	3	2	1
(5)安心して妊娠・出産できる環境が整っている	5	4	3	2	1
(6)親と子が健康管理の行き届いた環境の中で子育てを行うことができる	5	4	3	2	1
(7)男女が共に働きながら子育てを行う意識が高まってきている	5	4	3	2	1
(8)働きながら子育てができる子育て支援サービスが整っている	5	4	3	2	1

問 30 子育て環境に関して、日頃特に不安や負担等を感じる事、また気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに〇)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 話し相手や相談相手がいないこと 2. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと 3. 家族と子育てに関して意見が合わないこと 4. 子育てに関して家族の協力が少ないこと 5. 家族以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと 6. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりのみる目が気になること 7. 子育てによる心身の疲れやストレスがたまること 8. 経済的な理由で十分な教育や子育てができていないこと 9. その他（) 10. 特にない |
|--|

問 31 子育てをしていて、お子さまにつらくあたってしまうようなことがありますか。(1)～(4)のそれぞれについて、1～4のいずれか1つに○をつけてください。

	よくある	ときどきある	たまにある	ない
(1)子どもをたたいたり、つねったりすることがある	1	2	3	4
(2)子どもに対して、どなったり、または無視したりすることがある	1	2	3	4
(3)子どもの食事や身支度などの世話をするのが面倒に感じ、放っておくことがある	1	2	3	4
(4)子どもにつらくあたりそうなときに、人に相談するなどして解消することがある	1	2	3	4

問 32 あなたのお子さんの普段の生活の中で、お子さんが大切にされていない、お子さんの意見が聞いてもらえない、お子さんの心が傷つけられるなど、お子さんの権利が守られていないと感じることがありますか。あるとすれば、どのような場面でそうだと感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族やきょうだいと過ごしているとき	2. 学校の授業や先生と過ごしているとき
3. 学校の同級生や友人と過ごしているとき	4. 学校の部活動に参加しているとき
5. 塾や習いごとに参加しているとき	6. お店で買い物をするとき
7. インターネットや SNS を使っているとき	8. テレビやゲームを使っているとき
9. 図書館や公民館を使うとき	10. 公園などで遊んでいるとき
11. その他 ()	
12. 特に感じることはない	

問 33 問 32 で、お子さんの権利が守られていないと感じることがあるという方は、よろしければ具体的に、どんなことがあるかを書いてください。書きたくないことを無理に書く必要はありません。

